

■取次は、トーハン・日販・大阪屋栗田です■

帳合貴店名

平和憲法だけで 国は守れる

——父子苦難の百年

岡井 敏著／四六判並製 272頁 本体 1800円

冊

ISBN978-4-907127-27-5

平和憲法だけで国は守れる

FAX 03 (3310) 6561

社会批評社 東京都中野区大和町1-12-10 電話03 (3310) 0681

目次

第一部	
第一章	昭和天皇の真筆 5
第二章	父の「国家は中心より減ぶ」 17
第三章	「一つの文化」道理想義 94
第四章	前大戦の反省——道理に徹する平和論 112
第五章	防衛論と憲法問題 (一) 九条解釈の破綻 121
第六章	防衛論と憲法問題 (二) 平和的防衛論の建設 147
第二部	
第一章	戦争について考えたこと、実行したこと 168
第二章	ハイドパーク覚書「原爆は日本人に使う」 201
第三章	原爆と戦争に関するメモ二、三 221
第四章	被団協に対する疑問 230
第五章	核廃絶は国際法で 242

■社会批評社新刊12月4日発売のお知らせ！

*『核兵器は禁止に追い込める』（16年刊）で著者は、米英密約「ハイドパーク覚え書き」—原爆は日本人に使う—という真相を暴き、原爆の国際法違反を論証—として、国連では「核兵器禁止条約」が発効。

*戦前、著者の父である裁判官は、「国家は中心から減ぶ」として東条首相に意見具申し、罷免さる！ この父の主張を引き継ぎ、著者は、平和憲法で国を守るという、平和的防衛論を、今、新たに提起する！